

(様式第2号)

会派政務調査活動(行政視察)報告書 (総括)

会派名	だいせんのかい
会派の代表者名	高橋敏英 
視察(調査)期日	平成27年10月15日(木)～平成27年10月16日(金)
視察(調査)先	「衆議院議員 御法川信英先生への陳情」 「神奈川県議会定例会視察」「大仙市ふるさと物産フェア応援」
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と選定理由等)	「衆議院議員 御法川信英先生への陳情」 1、国道105号線南外金屋地区へ「道の駅」設置について。 2、国指定重要文化財古四王神社再調査及び修繕工事実現について。 3、角間川町川港親水公園水量確保改善工事実現について。 「神奈川県議会定例会視察」 他県の議会全体を視察し大仙市に活かせる事例の習得。 「大仙市ふるさと物産フェア参加」 参加応援することで都会の情報収集を行う。
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への参加議員名	・高橋敏英 ・橋村 誠 ・児玉裕一 ・佐藤芳雄 ・古谷武美
視察(調査)概要	「衆議院議員 御法川信英先生への陳情」について 1、国道105号線旧南外村金屋地区へ「道の駅」設置について。 2、国指定重要文化財古四王神社再調査及び修繕工事実現について。 3、角間川町川港親水公園水量確保改善工事実現について。 「神奈川県議会定例会視察」について 他県の議会全体を視察し大仙市に活かせる事例の習得。 「大仙市ふるさと物産フェア参加」について 参加応援することで都会の情報収集を行う。



<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>御法川議員への陳情について。</p> <p>「国道105号線旧南外村金屋地区へ「道の駅」設置について。」</p> <p>昨年に次いで2回目の陳情であるが国道105線では旧大内町の「道の駅」から中仙「道の駅」までの107Km間に「道の駅」が無い為、休憩やトイレに困っている状況にある。また直売所の設置やお土産販売所の設置することで地域の活性化が図れる。</p> <p>「国指定重要文化財古四王神社再調査及び修繕工事实現について。」</p> <p>昭和5年の全面改修工事から85年が過ぎ老朽化が著しくなっており観光客や地域の子供たちの安全を考え修繕のお願いと85年前に調査した貴重な資料も残っていない事から全面的な再調査のお願いをした。</p> <p>国指定の重要文化財でもあるし限られた市の財政では十分な対応は難しいと考え国家予算を活用いただき進めていただくようお願いした。</p> <p>「角間川町川港親水公園水量確保改善工事实現について」</p> <p>旧横手川を埋め立て旧建設省が水路と護岸工事を行い川港親水公園として良好な水辺空間と安らぎの場の提供と整備を行っていただきましたが、横手川からの流入水量が少ないため生活排水の排出が出来ず汚水の滞留状態となっている、この状態を解決するには通年の水量確保が必須であると強く要望し、環境改善と美化の推進で本来の親水公園の役割と目的を果たしたい。</p> <p>「神奈川県議会定例会視察」について</p> <p>議会の雰囲気と議場を見学する事で大仙市議会に役立つことを発見する。</p> <p>「大仙市ふるさと物産フェア参加」について</p> <p>都会の人たちの情報が得られたことと、議員も一緒に活動する事で大仙市全体で取り組んでいる事のアピールができた。</p>
<p>その他の (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>陳情について、大仙市の限られた財源の中では難しい事業について国の予算をどのようにして持ってくるかが大切と考え、今後も定期的な陳情を行う事が大事と考える。</p>